

令和5年度当初予算案について

令和5年2月6日

1 予算編成の基本姿勢

(1) 世界的なエネルギー価格上昇・インフレの波が日本にも押し寄せ、我が国の経済・社会にも大きな影響を与えている。加えて、政府において新型コロナウイルス感染症の法的位置付けについて、「2類相当」から「5類」に今春、移行する方針が示されるなど、国内情勢はポストコロナへと大きな変革を迎えている。

(2) このような中、本県の令和5年度当初予算は、4月の統一地方選挙を控え、骨格編成となるため、公共事業の新規箇所を中心に計上を抑制しているが、新型コロナウイルス感染症対策に加え、コロナ禍・物価高騰を乗り越える対策など、県内産業・雇用・生活を立て直すための施策については、緊急性を精査し積極計上することとし、総額3,350億円の予算を編成した。

(3) まず、「コロナ禍・物価高騰特別対策」では、県内経済・社会の回復を図るため、生活困窮者等への支援、観光・飲食業の需要喚起、中小企業・物流事業者への支援、飼料・肥料・燃料高騰対策を行う。

次に、「命と健康・安心安全」では、新型コロナウイルス感染症対策について、感染症法上の分類が移行された後も対策に万全を期すとともに、医療・保健体制の強化や健康づくりを進め、孤独・孤立を防ぐ温もりのある支え愛社会の実現、鳥インフルエンザ等防疫対策の強化、防災・減災による地域の強靱化や今冬の大雪被害からの復興を進める。

次に、「人が輝く未来づくり」では、子育て王国の充実、県版子どもの権利救済、国際バカロレア開校などの多様な学びの機会創出に加えて、青谷かみじち史跡公園開園、文化・スポーツ振興や女性・若者など多様性を活かした社会づくりを推進する。

最後に、「ポストコロナのふるさとづくり」では、白うさぎ年の観光推進やインバウンドの本格再開、移住定住・中山間振興などの持続可能な地域社会や力強い農林漁業・産業成長の実現、高速道路ネットワーク・港湾・空港などのインフラの充実を図る。

(4) なお、財政運営については、令和5年度地方財政計画において、地方税収の増額を見込み、地方一般財源総額、地方交付税ともに前年度を上回る額が確保されるとともに、臨時財政対策債の発行額が抑制され、本県の財政見通しとしては、県税や地方交付税の増額などにより、実質的な一般財源の増加が見込まれている。

その上で、今期4年、更にはこれまで16年間にわたり、未来への積極的な投資と財政健全化の二兎を追う財政運営に努めた結果、県民の皆様にお約束している「財政誘導目標」の3つの指標については、すべての目標を達成した。

財政指標	結果	数値目標
財政調整型基金残高	達成 273億円	標準財政規模の1割以上 (215億円) <small>※R4標準財政規模をもとに算出</small>
実質的な県債残高 (※臨財債及び防災関連等の起債 の交付税措置額を除く)	達成 3,511億円	県内総生産(名目)の2割以下 (推計値 3,716億円) <small>※国成長率をもとに抑制的に試算した県内総生産の2割</small>
プライマリーバランス	達成 96億円の黒字 (全ての年度で達成)	当初予算編成時での黒字化

2 予算案の概要（一般会計）

○予算規模：3,350億円（前年度当初：3,640億円、▲290億円、▲8.0%）

（参考）平成31年度当初：3,183億円

<主な増減>

<増要因>

鳥取県地域医療介護総合確保基金造成事業（介護分野）＋14.9億円、蟹取県ウエルカニキャンペーン事業＋10.0億円、鳥取県立美術館整備推進事業＋6.0億円、公債元金＋5.7億円、県立鳥取少年自然の家跡地整備事業＋5.1億円、コロナ禍・物価高騰に立ち向かう事業者支援事業＋5.0億円、鳥取県西部総合事務所新棟・米子市糺町庁舎整備等事業費＋3.0億円、教育施設営繕費＋3.0億円、畜産経営緊急救済事業＋2.3億円 など

<減要因>

一般公共事業▲109.1億円、退職手当▲49.5億円、単独公共事業▲43.8億円、新型コロナウイルス感染症総合対策強化事業▲42.5億円、企業立地事業補助金▲21.4億円、災害公共事業▲17.4億円、新型コロナウイルス感染症緊急事態対策調整費▲15.0億円、史跡青谷上寺地遺跡整備事業▲7.7億円、鳥取県ねんりんピック基金造成事業▲7.0億円、オミクロン株影響対策緊急応援金▲5.0億円、こどもの国50周年事業▲4.0億円 など

○歳入

（単位：百万円、%）

区 分	R 5年度	R 4年度	比 較		
			金 額	変動率	
予 算 規 模	335,027	364,006	▲28,979	▲ 8.0	
主 な 一 般 財 源	県 税	56,111	55,568	+ 544	+ 1.0
	地方消費税清算金	27,978	25,795	+ 2,184	+ 8.5
	地方譲与税	11,612	11,594	+ 18	+ 0.2
	地方交付税	144,552	141,500	+ 3,052	+ 2.2
	県 債	19,527	29,609	▲10,082	▲34.1
	臨時財政対策債	1,601	5,300	▲ 3,699	▲69.8
	臨時財政対策債除き	17,926	24,309	▲ 6,383	▲26.3
	<再掲>地方交付税＋臨時財政対策債	146,153	146,800	▲ 647	▲ 0.4
	<再掲>県税＋地方消費税清算金＋地方譲与税＋地方交付税＋臨時財政対策債	241,855	239,756	+ 2,099	+ 0.9
	繰 越 金	100	2,000	▲ 1,900	▲95.0

※各項目において、表示単位未満を四捨五入しているため、各区分の数値と合計欄とが一致しない場合がある。

財政調整型基金の取り崩し

（単位：百万円）

基 金 名	R 5年度	R 4年度	比 較	【参考】R 5年度当初 予算後残高
財政調整基金	0	0	0	4,004
県立公共施設等建設基金	0	0	0	7,114
減債基金	0	5,000	▲5,000	10,116
大規模事業基金	0	0	0	3,630
長寿社会対策推進基金	0	0	0	2,500
計	0	5,000	▲5,000	27,365

※各項目において、表示単位未満を四捨五入しているため、各区分の数値と合計欄とが一致しない場合がある。

※R 5年度当初予算後残高はR 5年度中の運用利子を加味しない。

○歳 出

(単位：百万円、%)

区 分	R 5 年度	R 4 年度	比 較	
			金 額	変 動 率
予 算 規 模	335,027	364,006	▲28,979	▲ 8.0
一般事業	301,880	313,350	▲11,470	▲ 3.7
うち公債費	50,748	50,400	+ 348	+ 0.7
公共事業	33,147	50,656	▲17,509	▲34.6

※各項目において、表示単位未満を四捨五入しているため、各区分の数値と合計欄とが一致しない場合がある。

ア 一般事業 3,019億円（前年度当初予算 3,133億円、▲115億円、▲3.7%）

① 「コロナ禍・物価高騰特別対策」

生活困窮世帯に対する光熱費高騰支援、生活困窮者支援体制の拡充、旅行支援・お食事クーポン券等による需要創出、中小事業者の売上・利益回復に向けた支援、物流事業者等に対する燃油高騰対策支援、畜産農家に対する配合飼料代支援 など

② 「命と健康・安心安全」

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策、鳥取県訪問看護支援センターの体制強化、孤独・孤立を防ぐための市町村の包括的支援体制整備等への支援、ひきこもり・自死対策、ひとり親家庭・ヤングケアラー等へのアウトリーチ型支援、中央病院高性能機器導入による救命救急・医療体制充実、鳥インフルエンザ等の家畜伝染病に対する防疫体制強化、原子力防災支援拠点の資機材整備、大雪被害を受けた園芸施設等の復旧支援 など

③ 「人が輝く未来づくり」

未来人材育成奨学金の対象業種拡大、高校生通学費助成の拡充、結婚を望む方への出会いの場づくりの支援強化、4、5歳児に対する保育士配置の加算措置拡充や乳児保育事業の補助対象期間延長、児童相談所の対応力強化や県版アドボカシーの推進、国際バカロレア開校・夜間中学準備、小学4年生への少人数学級の拡大、青谷かみじち史跡公園の開園、トップアスリート育成や県立美術館開館に向けた整備・機運醸成、女性活躍を推進する企業への支援、県立バリアフリー美術館の充実 など

④ 「ポストコロナのふるさとづくり」

白うさぎ年をテーマにした観光コンテンツの発信、インバウンドの本格再開を見据えた誘客促進、子育て世帯のビジネス人材の移住促進、中山間地域の共助による除雪体制づくりなどがんばる地域への支援、観光列車運行による地域活性化、鳥取砂丘月面実証フィールドを活用した宇宙関連産業創出、リスキリング推進等による人材・人手不足の解消、鳥取和牛肉質日本一奪還に向けた技術向上支援、豊かな森づくり協働税を活用した森林整備の推進、県西部犬猫センター（仮称）の整備 など

イ 公共事業 331億円（前年度当初予算 507億円、▲175億円、▲34.6%）

① 山陰道「北条道路」（令和8年度開通予定）や鳥取自動車道「志戸坂峠防災バイパス」などの高速道路ネットワークの整備を促進するとともに、北条湯原道路や江府三次道路など、本県の産業活動や生活の基盤となる地域高規格道路整備に所要額を計上した。

② また、通学路の交通安全対策、河川の堤防強化や土砂災害防止対策などの防災・減災対策についても、切れ目なく事業進捗させるための必要額を計上した。

③ 農林水産関連では、境港の高度衛生管理型市場の整備やため池の防災対策等に係る予算などを積極的に計上した。

3 予算規模の変動率推移

(単位：%)

年 度	H 2 9	H 3 0	R 1 *	R 2	R 3	R 4	R 5 *
本県当初予算	+ 0. 1	▲ 3. 1	▲ 6. 0 (+ 3. 2)	+ 7. 8 [▲ 1. 8]	+ 4. 0	+ 2. 0	▲ 8. 0
地方財政計画	+ 1. 0	+ 0. 3	+ 3. 1	+ 1. 3	▲ 1. 0	+ 0. 9	+ 1. 6
国 の 予 算	+ 0. 8	+ 0. 3	+ 1. 8	+ 1. 2	+ 3. 8	+ 0. 9	+ 6. 3

※*印の年度の本県当初予算は骨格。下段（ ）は肉付け後。

※R 2 の[]は前年度当初予算（肉付け後）との比較。

【参考：地方消費税収と社会保障関係費について】

<歳入>

- ・ 引上げ分（5%→10%）の地方消費税収（市町村交付金交付後） 76.4億円

<歳出>

- ・ 社会保障関係費 665.7億円（うち一般財源477.0億円）

(単位：億円)

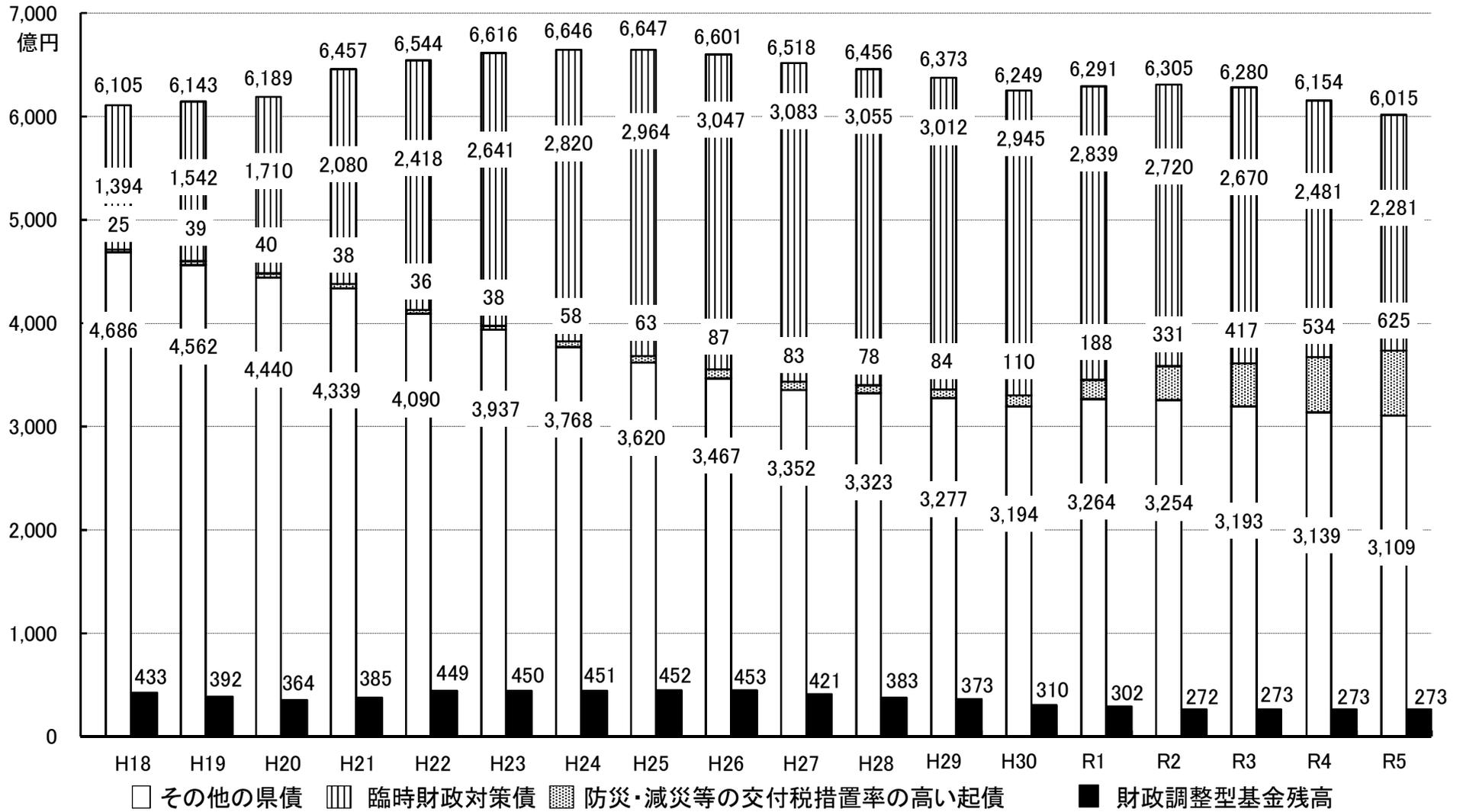
社会保障関係費	R 5 年度 当初予算	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
社会福祉（障がい者、高齢者、児童等）	247.7	48.4	20.6	178.8
社会保険（介護保険、国保）	147.9	0.2	0.0	147.7
保健衛生（医療施策、健康増進等）	270.1	105.2	14.4	150.5
	(116.6)	(93.1)	(15.9)	(7.7)
合 計	665.7	153.8	34.9	477.0

※上段（ ）内は、新型コロナウイルス感染症関係予算額で内数。

※各項目において、表示単位未満を四捨五入しているため、各区分の数値と合計欄とが一致しない場合がある。

県債・基金残高の推移

5



令和3年度までは決算、令和4年度は2月補正後決算見込、R5年度は当初予算後
 (端数処理の関係で、各区分の額の和と合計額が一致しないことがある。)

鳥取県令和5年度当初予算案

骨格予算編成であるが、新型コロナウイルス感染症対策に加え、コロナ禍・物価高騰対策等、産業・雇用・生活を立て直すため、緊急性を踏まえた予算を編成

予算規模 **3,350**億円

コロナ禍・物価高騰特別対策 65億円

- ✓ 生活困窮者等支援 2億円
- ✓ 観光・飲食需要喚起 12億円
- ✓ 中小企業・物流事業者支援 47億円
- ✓ 飼料・肥料・燃料対策 4億円

命と健康・安心安全 155億円

- ✓ 新型コロナ感染症対策・健康づくり 115億円
- ✓ 孤独・孤立を防ぐ温もりのある支え愛社会 7億円
- ✓ 鳥インフルエンザ等防疫対策の強化 3億円
- ✓ 防災・減災・大雪被害復興(※2月補正含む) 30億円

人が輝く未来づくり 108億円

- ✓ 子育て王国の充実・県版子どもの権利救済 50億円
- ✓ 国際バカロレア開校など多様な学びの機会創出 23億円
- ✓ 青谷かみじち史跡公園開園・文化・スポーツ振興 31億円
- ✓ 女性・若者・障がい者など多様性を活かした社会づくり 4億円

ポストコロナのふるさとづくり 193億円

- ✓ 白うさぎ年の観光推進・インバウンド再開 12億円
- ✓ 持続可能な地域社会の実現 (移住定住・中山間・エコライフ) 29億円
- ✓ 力強い農林漁業・産業成長の実現 (産業DX・リスキリング・事業承継) 62億円
- ✓ 高速道路ネットワーク・港湾・空港インフラの充実 90億円

コロナ禍・物価高騰特別対策

65億円

鳥取県
令和5年度当初予算案

生活困窮者等支援

2億円

- | | |
|----------------------|-----------|
| ○コロナ禍における生活困窮者総合支援事業 | 69,923千円 |
| ○生活困窮者光熱費等支援事業 | 144,500千円 |

中小企業・物流事業者支援

47億円

- | | |
|------------------------------|-------------|
| ○コロナ禍・物価高騰に立ち向かう事業者支援事業 | 500,000千円 |
| ○新型コロナ克服特別金融支援事業 | 3,633,789千円 |
| ○コロナ禍を乗り越える企業自立サポート事業(制度金融費) | 386,051千円 |
| ○とっとり企業支援ネットワーク連携強化事業 | 19,664千円 |
| ○コロナ禍・物価高騰に立ち向かう食のみやこ鳥取県推進事業 | 26,633千円 |
| ○運輸事業振興助成事業 | 98,600千円 |
| ○鉄道事業者に対する新型コロナウイルス対策等支援事業 | 10,000千円 |
| ○公共交通ドライバー確保特別対策事業 | 5,000千円 |
| ○生活衛生向上推進事業 | 20,138千円 |

観光・飲食需要喚起

12億円

- | | |
|----------------------------|-------------|
| ○蟹取県ウェルカニキャンペーン事業 | 1,000,000千円 |
| ○観光需要回復加速化緊急対策事業(バス旅行商品支援) | 50,000千円 |
| ○観光周遊促進支援事業 | 19,877千円 |
| ○新型コロナ安心対策認証店特別応援事業(第4弾) | 115,000千円 |

飼料・肥料・燃料対策

4億円

- | | |
|---------------------------|-----------|
| ○みんなでやらいや農業支援事業(燃油高騰対策) | 30,000千円 |
| ○生乳増産対策支援事業(燃油高騰対策) | 12,318千円 |
| ○畜産経営緊急救済事業 | 228,968千円 |
| ○肥料国産化に向けた施設整備事業 | 10,000千円 |
| ○代替飼料の利用に関する研究 | 22,976千円 |
| ○低コスト林業機械リース等支援事業(燃油高騰対策) | 20,000千円 |
| ○がんばる漁業者支援事業 | 7,235千円 |
| ○漁業金融対策費 | 2,681千円 |
| ○空港管理費(コロナ禍・物価高騰対策) | 47,076千円 |
| ○公衆浴場原油価格高騰対策事業 | 385千円 |

命と健康・安心安全

155億円

鳥取県
令和5年度当初予算案

新型コロナウイルス感染症対策・健康づくり

115億円

○新型コロナウイルス感染症総合対策強化事業	10,150,000千円
○徹底した感染拡大予防対策による安心創出事業	37,720千円
○デジタルを活用した認知症予防啓発事業	12,915千円
○がん対策推進事業	77,577千円
○鳥取県地域医療介護総合確保基金事業	488,006千円
○航空搬送拠点臨時医療施設(SCU)医療機器更新事業	24,139千円
○とっとりデータ・ヘルスアップ事業	60,891千円
○中央病院デジタル式循環器用X線透視診断装置整備事業	141,900千円
○中央病院放射線機器(スペクトラルCT)整備事業	183,700千円

鳥インフルエンザ等防疫対策の強化

3億円

○鳥インフルエンザ等家畜防疫施設整備事業	101,502千円
○特定家畜伝染病危機管理対策事業	132,509千円
○家畜衛生総合対策事業	44,975千円

孤独・孤立を防ぐ温もりのある 支え愛社会

7億円

○孤独・孤立を防ぐ温もりのある支え愛社会づくり推進事業	20,934千円
○孤独・孤立を防ぐための市町村包括的支援体制強化事業	31,750千円
○ひきこもり対策推進事業	34,417千円
○みんなで支えあう自死対策推進事業	29,979千円
○ひとり親家庭生活支援事業	14,705千円
○ヤングケアラー支援強化事業	14,877千円
○子育て世帯訪問支援・保護者支援臨時特例事業	10,835千円
○鳥取県子ども・ひとり親家庭の生活状況調査事業	10,233千円
○多文化共生推進事業	31,760千円

防災・減災・大雪被害復興

30億円

○鳥取県災害ケースマネジメント実施体制整備事業	12,696千円
○危機管理情報運用事業	22,865千円
○災害対策本部室等映像音響設備更新事業	7,300千円
○原子力防災対策事業	412,239千円
○ため池監視システム導入推進事業	21,958千円
○防災・安全交付金(市街地整備)	10,604千円
○通学路安全対策事業	994,000千円
○樹木伐採・河道掘削等緊急対策事業	175,000千円
○雪害園芸施設等復旧対策事業(R4.2補正)	100,000千円

人が輝く未来づくり 108億円

鳥取県
令和5年度当初予算案

子育て王国の充実・ 県版子どもの権利救済 50億円

○鳥取県未来人材育成奨学金支援事業	67,870千円
○高校生通学費助成事業	41,804千円
○とっとり婚活応援プロジェクト事業	31,460千円
○保育人材確保・魅力発信強化事業	23,062千円
○子どものための教育・保育給付費県負担金	2,891,418千円
○保育サービス多様化促進事業（障がい児保育、医療的ケア児保育、乳児保育）	136,796千円
○教育・保育施設等における安全・安心推進事業	3,365千円
○出産・子育て応援交付金	191,986千円
○児童相談所ケース対応力強化事業	14,229千円
○子どもの権利救済を図る県版アドボカシー推進事業	12,591千円

青谷かみじち史跡公園開園 ・文化・スポーツ振興 31億円

○【青谷かみじち史跡公園開園記念】とっとり弥生の王国発信強化事業	49,550千円
○第36回全国健康福祉祭(ねんりんピック)鳥取大会開催準備事業	175,554千円
○鳥取県立美術館整備推進事業	701,375千円
○開館前カウントダウンOPENNESS！戦略事業	16,500千円
○アートで花ひらく地域活性化事業	70,347千円
○いざ世界の大舞台へ！トップアスリート強化支援事業	47,208千円
○「東京デフリンピック」トップアスリート強化支援事業	6,000千円

国際バカロレア開校など 多様な学びの機会創出 23億円

○国際バカロレア開校事業	35,174千円
○県立夜間中学スタートアップ事業	88,130千円
○地域に根差した魅力ある学校づくり推進事業	23,676千円
○部活動の地域移行推進事業	47,781千円
○未来を拓くとっとり学力向上プロジェクト	74,039千円
○特別支援学校環境整備事業	5,451千円
○不登校児童生徒支援事業	3,239千円
○GIGAスクール運営支援事業	4,191千円
○デジタル化時代の知の拠点づくり事業	25,415千円
○小学4年生での少人数学級(30人)実施	(132,549千円)

女性・若者・障がい者など 多様性を活かした社会づくり 4億円

○デジタルサービスを活用した多様な県民の声発掘事業	1,964千円
○女性活躍に取り組む企業支援事業	4,476千円
○県民参画推進事業	6,663千円
○地域共生社会の未来を創る人材育成事業	7,239千円
○鳥取県立バリアフリー美術館発展事業	12,875千円
○手話言語条例制定10周年・ 第10回全国高校生手話パフォーマンス甲子園記念事業	31,977千円
○障がい児者在宅生活支援事業	10,722千円
○障がい者就労・職場定着支援強化事業	73,505千円

ポストコロナのふるさとづくり 193億円

鳥取県
令和5年度当初予算案

白うさぎ年の観光推進・インバウンド再開 12億円

○白うさぎ年・兎の聖地とっとり推進事業	20,000千円
○持続可能なスナバ国創造事業	40,909千円
○鳥取砂丘ビジターセンター機能拡充事業	21,250千円
○サイクリストの聖地鳥取県整備事業	186,875千円
○とっとりサウナツーリズム推進事業	7,660千円
○新型コロナから立ち上がるインバウンド観光促進事業	515,149千円
○大阪・関西万博を契機とした国内外誘客対策	45,480千円

力強い農林漁業・産業成長の実現 (産業DX・リスキリング・事業承継) 62億円

○鳥取砂丘月面実証フィールド運営事業	32,000千円
○戦略的事業承継推進モデル構築事業	31,494千円
○鳥取県テレワーク等導入推進事業	13,588千円
○とっとりリモートワーカー育成・実践事業	14,000千円
○デジタル専門人材育成・マッチング事業	23,000千円
○DX時代の「リスキリング推進企業」機運醸成事業	16,813千円
○米穀施設長寿命化等対策推進事業	23,909千円
○鳥取県農作物種子生産振興対策事業	27,241千円
○鳥取和牛肉質日本一奪還に向けた総合戦略事業	6,577千円
○鳥取地どり増羽対策人材育成等事業	1,230千円
○スマート林業実践事業(林業DXリスキリング推進事業)	41,114千円
○新たな森林管理システム推進事業	7,500千円
○豊かな森づくり協働事業	172,497千円
○沖底船漁具倉庫整備事業	90,000千円

持続可能な地域社会の実現 (移住定住・中山間・エコライフ) 29億円

○とっとりビジネス人材移住拡大事業	77,018千円
○がんばる地域支援事業	70,531千円
○鳥取型MaaSによる地域交通サービス化推進事業	47,901千円
○鉄道等地域交通維持・活性化事業	23,000千円
○再エネ100宣言RE Action推進事業	16,700千円
○地域で進める緑のまちづくり事業	12,312千円
○とっとり健康省エネ住宅普及促進事業	369,412千円
○鳥取砂丘熱中症等対策事業	4,854千円
○SDGs推進事業	8,337千円

高速道路ネットワーク・港湾・空港 インフラの充実 90億円

○地域高規格道路整備事業	4,146,242千円
○よなごバイウォーターフロント魅力向上事業	10,000千円
○特定漁港漁場整備事業	240,000千円
○境港管理組合負担金	1,705,710千円
○鳥取砂丘コナン空港次期コンセッション準備事業	61,828千円
○鳥取県西部犬猫センター(仮称)整備事業	136,750千円
○斐伊川流域下水道整備総合計画策定事業	14,250千円